

## 一般廃棄物処理基本計画（平成29年度改定）の取組状況

## (1) 発生抑制・資源化計画

## 1) 市民における方策

取り組み項目	実績	今後の方向性
①資源物の分別収集の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年10月から資源物戸別収集実施</li> <li>古紙やプラスチック容器包装類の分別を促進</li> </ul>	継続
②生ごみの減量化・堆肥化	<ul style="list-style-type: none"> <li>段ボールコンポストやキエーロ（土のバクテリアを使った生ごみ処理機）等の普及を推進</li> <li>生ごみリサイクルでは、約300世帯が参加し減量化を推進</li> </ul>	継続
③マイバッグの利用と容器包装類の返却の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>市のホームページや広報誌を活用し啓発</li> <li>資源物の回収店舗を広報誌で紹介</li> </ul>	継続
④使い捨て商品の抑制、再生品の使用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用可能な家具をシルバー人材センターのリサイクルショップへ案内</li> <li>関係団体のフードドライブに協力、市職員によるフードドライブを実施</li> </ul>	継続
⑤環境美化活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回の環境美化キャンペーン（ごみゼロデー）の実施</li> <li>りさいくる市（市主催のフリーマーケット）の実施によりリユースを推進</li> </ul>	継続

## 2) 事業者における方策

取り組み項目	実績	今後の方向性
①発生源における排出抑制・資源化	事業者向け廃棄物の手引を作成し市ホームページにて周知	継続
②過剰包装の自粛	事業者向け廃棄物の手引を活用し事業者向け廃棄物講習会を検討	継続
③流通包装廃棄物の抑制		継続
④使い捨て商品の使用抑制		継続
⑤商品の延命化		継続
⑥店頭回収等の実施	市内19店舗の事業者の情報を広報誌にて紹介	継続
⑦多量排出事業者に対する減量化指導の徹底	毎年、計画書等を提出してもらい必要な指導を実施	継続

### 3) 行政における方策

取り組み項目	実績	今後の方向性
①資源物の戸別収集の検討	令和元年10月から実施済	廃止
②教育、啓発活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園・小学校等へ出前講座により環境学習を実施</li> <li>・環境フェスティバルやエコプラザ西東京のイベントでの周知・啓発を実施</li> <li>・集団回収登録団体への意見交換会を実施</li> <li>・市民活動へのボランティア袋の配布</li> </ul>	継続
③飲食物容器、包装廃棄物等の排出抑制	広報誌やホームページによるレジ袋有料化に伴うマイバッグ持参の周知	継続
④リユース食器の利用・普及	りさいくる市にて市民団体による食器リサイクルを支援	継続
⑤グリーン購入の推進	環境に配慮した商品の購入やインクトナー使用量削減等を実施	継続
⑥エコ・クッキングの啓発と生ごみ堆肥の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向け事業や広報誌による情報提供によりエコクッキングを啓発</li> <li>・回収した生ごみを堆肥化し学校の花壇等で活用</li> </ul>	継続
⑦集合住宅管理者等への指導	集合住宅集積所等管理認定制度を実施し、管理者へ必要な指導を実施	継続
⑧家庭ごみ処理有料化の分析	市・廃棄物減量等推進審議会にて分析し今後のあり方を検討	継続
⑨エコショップ認定制度の検討	ごみの発生抑制や資源化に取り組む店舗への認定制度を調査・研究	継続
⑩インセンティブによる発生抑制・資源化	ごみの減量・資源化に取り組む事業者や市民団体等への表彰等を調査・研究	継続

### (2) 収集・運搬計画

#### 1) 家庭系ごみの収集・運搬計画

取り組み項目	実績	今後の方向性
①分別の徹底	資源物戸別収集の実施や広報誌の情報提供により分別を徹底	継続
②適正な収集回数	資源物戸別収集の実施に合わせて適正な収集回収に変更	廃止
③市民サービスの充実	ふれあい収集の対象要件を「要介護2以上」から「要介護1以上」へ拡充	継続
④収集・運搬車両の見直し	資源物戸別収集の実施を見据えて収集ルートと車両数を最適化	継続
⑤資源集積所の管理徹底	資源物戸別収集の実施に伴い、不法投棄防止看板の設置や清掃指導員による定期的な巡回を実施	廃止

## 2) 事業系ごみの収集・運搬計画

取り組み項目	実績	今後の方向性
①排出者責任の徹底	資源物戸別収集の実施に伴い、適正に排出されていない事業系廃棄物について必要な指導を実施	継続
②許可業者による収集と自己搬入		継続

## (3) 中間処理計画

### 1) 適正処理の推進

取り組み項目	実績	今後の方向性
適正処理の推進	収集した廃棄物を資源循環できるよう柳泉園組合にて適正に処理	継続

### 2) 広域処理の推進

取り組み項目	実績	今後の方向性
①広域処理の継続	柳泉園組合により構成市の廃棄物を経済的・効率的に処理	継続
②熱エネルギーの有効活用	柳泉園組合により焼却処理の熱で発電し売電、室内プールや浴場へ活用	継続

### 3) 資源化の拡充

取り組み項目	実績	今後の方向性
①民間活用の推進	リサイクルに取り組む民間事業者の技術等を調査・研究	継続
②資源化の拡充	廃棄物処理や資源化の情報を調査・研究	継続

## (4) 最終処分計画

### 1) 最終処分対策

取り組み項目	実績	今後の方向性
①埋立量の削減	各廃棄物の資源化や焼却灰のエコセメント化による埋立量ゼロの継続	廃止
②広域処理の継続	柳泉園組合での焼却残渣をエコセメント化	継続

## (5) その他の事項

### 1) 市民・事業者・行政の連携

取り組み項目	実績	今後の方向性
①廃棄物減量等推進審議会への運営、廃棄物減量等推進員の活動	・廃棄物減量等推進審議会にて資源物戸別収集・事業者向け廃棄物の手引等を検討 ・資源物集積所廃止後の廃棄物減量等推進員の役割を検討	継続
②環境美化の推進	・ポイ捨て・路上喫煙防止及び環境美化のキャンペーンを市内鉄道5駅にて実施 ・シルバー人材センターへ委託し清掃活動及びマナー向上の呼びかけを実施	継続

### 2) 処理困難物への対応

取り組み項目	実績	今後の方向性
①適正な処理・処分の指導強化	処理困難物の処理の紹介、不適切な収集業者への指導を実施	継続
②医療系廃棄物への対応強化	広報誌等により適正な処理方法を周知	継続

### 3) 不法投棄対策の強化

取り組み項目	実績	今後の方向性
不法投棄対策の推進	・市民や土地所有者及び管理会社等と連携し防止対策を指導 ・不法投棄防止看板等を設置	継続

### 4) 災害時対策

取り組み項目	実績	今後の方向性
①災害廃棄物処理計画の策定	令和3年度の計画策定に向けた調整を実施	廃止
②ごみ処理	地域防災計画に基づき災害廃棄物の迅速な処理に向け委託事業者と調整	継続
③し尿処理	地域防災計画に基づきし尿処理体制を調整	継続